**2019年度　　事業計画**

|  |  |
| --- | --- |
| 役職名　　夢を描けるまちづくり委員会　委員長 | 氏名　盛田　啓仁 |
| 地方創生という言葉が世間に浸透して久しい昨今、その言葉の認知とは相反して未だ都心回帰の傾向は色濃く残り、地方部でも様々な政策が行われている中、この地域においても若い世代の人口流出は依然として進行しているのが現状です。今後の地域の発展には、地域を支える市民一人ひとりが、今一度郷土愛の心と未来に対する希望をもち、市民参画の意識を高め、主体的に誰もが夢を描けるまちづくりに参画する仕組みづくりが必要です。  　まずは、まちづくりの原動力となる郷土愛を育むために、この地域に必要なものをコンテスト形式で募集し、市民に地域の現状について考える機会をもってもらい、地域の抱える問題と向き合うことで、まちづくりへの参画意識を醸成します。そして、郷土の発展のために、地域の調査で得た情報を基に、コンテストで選出された案から市民が主体となって行える事業を市民とともに企画立案し、誰もが参画できる仕組みにすることで、市民が主体的にまちづくりに関わっていく環境をつくります。さらに、市民が地域を支える力量をより高めるために、様々な企業や団体に企画立案から参加を頂き、若い世代との意見交換を行い、事業に反映することで、地域を支える若い世代の育成につなげます。また、若い世代が率先してまちづくりに関わるために、企画立案した事業を若い世代主体で行いまちづくりを体験してもらうことで、社会参画の意識向上につなげます。そして、市民が未来に対して希望をもつために、事業を通して地域の魅力を市民と体感し、参加した多くの人々と共有し、郷土への理解を深めることで、誰もが夢を描けるまちの実現につなげます。  　愛する郷土の発展に向かい、誰かがではなく自らが主体的に関わっていくことが、市民の社会参画意識を高め、郷土を愛する心を育むことに繋がり、その心を原動力として未来の地域を支える若い世代の育成は、誰もが夢を描けるまちづくりの礎になると確信します。  担当委員会の担い（大項目）  誰もが夢を描けるまちづくりの実現のため、未来の地域を支える若い世代が主体的にまちづくりに参画する意識づくり、環境づくりに取り組む。  誰もが夢を描けるまちづくり  1地域の魅力の向上につながる情報の収集、抽出  2郷土愛、まちづくりへの参加意欲を育む  3郷土の発展のための環境づくり  4若い世代が地域の未来に希望をもつ  5他団体との連携  背景２００文字  目的４８０文字  結果１２０文字  計　８００文字（句読点含む、ローマ字・数字は全角表記） | |
|  | |

第三回正副理事会

指摘1　「裏腹に」の表現を変更してください

対応1　「相反して」に変更しました。

指摘2　背景が何にかかっているのかがわかりません

対応2　背景の表現を変更しました。

指摘3　意識改革とは？わかりやすい表現を再考してください

対応3　まちづくりへの参画意欲を高めます。に変更しました。

指摘4　我々、活動とは？わかりやすい表現を再考してください

対応4　霧島JCの事業　に変更しました。

指摘5 見定めて、そしてどうなるかまでを表記してください

対応5　明確にし、事業に反映することで地域の魅力の向上につなげます。に変更しました。

指摘6　理事長所信に変更があったので見直してください

対応6　暮らしやすいまちづくりの原動力となる郷土愛を育むために　に変更しました。

指摘7　若い世代と若者のつかいかたを統一してください

対応7　若い世代　に統一しました

指摘8　何のためにが書かれていません

対応8　郷土の発展のために、効果的な事業の立案のために、と追記しました。

指摘9　何を基準になのかがわかりません

対応9　まちづくりとしてより大きく、より影響力のある　に変更しました。

指摘10　若者達が市民参画の意識を高めるにつながらない

対応10　郷土の発展につなげます。に変更しました。

第三回次年度理事会

指摘1　背景が唐突なので再考してください

対応1　書き方を変更しました。

指摘2　大きすぎるのでもう少し絞ってください

対応2　背景文末を変更しました。

指摘3　「若者」ではなく具体的に表記してください

第四回正副理事会

指摘1　背景の前段はもっといい表現がないか再考して下さい

対応1　背景の表現を変更しました

指摘2　文章のつながりを再考して下さい

対応2　背景の表現を変更しました

指摘3　もっと具体的な事業計画を書きこんで下さい

対応3　目的の文章を変更しました

指摘4　投票率はもともと低いのか、低下しているのか

対応4　[総務省　衆議院議員選挙における年代別投票率（抽出）の推移](http://www.soumu.go.jp/main_content/000255967.pdf)

第四回次年度理事会

指摘1　背景の地方創生が後にかかっていません

対応1　背景の文章を変更しました

指摘2　背景の「若い世代」が2回でてきていますので修正してください

対応2　背景の文章を変更しました

指摘3　事業の手法、事業後のイメージはどのようなものですか？

対応3　目的の文章を変更しました

第五回正副理事会

指摘1　委員会名を記載してください

対応1　夢を描けるまちづくり委員会と記載しました

指摘2　霧島市に限定しなくてもよいのではないか

対応2　我々霧島ＪＣの活動エリアである霧島市、姶良市、湧水町に変更しました

指摘3　参画する意識づくりでは弱いのではないか

対応3　参画する仕組みづくりに変更しました

指摘4　目的の現状把握は先に済ませておいてください

対応4　現状把握の一文を削除しました。

指摘5　様々な団体と　を記載してください

対応5　目的に記載しました

指摘6　背景と目的の繋がりが薄いので再考してください

対応6　背景との繋がりを考えて文を再考しました

指摘7　考える機会をもつだけで参画意識の醸成につながるのか

指摘8　若い世代に限定しなくてもよいのではないか

対応8　市民　と変更しました

指摘9　事業のイメージが伝わりません

対応9　目的の文章を全体的に再考しました

指摘10　我々霧島ＪＣの～の部分が文字数がもったいないので再考してください

対応10　鹿児島県においても　に変更しました

指摘11　問題提起の部分が短いので再考してください

対応12　背景後半を追記しました

指摘13　仕組み作りとは継続的に行うことではなくてよい。今回の事業は、継続的にやっていこうという事業ではない

対応13　目的の文章を変更しました

指摘14　目的の部分をより具体的に記載してください

対応14　目的の文章をより掘り下げた内容に変更しました

第一回臨時正副理事会

指摘1　背景　鹿児島県の表現をこの地域と変更してください

対応1　この地域と変更しました

指摘2　背景　地方でもの表現を地方部でもに変更してください

対応2　地方部でもに変更しました

指摘3　背景　一人一人の表現を一人ひとりと変更してください

対応3　一人ひとりと変更しました

指摘4　目的　アンケート対象を限定しなくてもよいのではないか

対応4　目的文章を変更しました

指摘5　目的　市民と共にの表現を市民とともにと変更してください

対応5　市民とともにと変更しました

指摘6　目的　地域人の表現を人財と変更してください

対応6　目的の文章を変更しました

指摘7　目的　機会を持っての表現を機会をもってと変更してください

対応7　機会をもってと変更しました

指摘8　目的最後の文章が総括になっているので再考してください

対応8　文章を削除しました

指摘9　目的　事業をより効果的なものとするために～の表現が弱いので再考してください

対応9　追記しました

指摘10　目的　郷土の現状に～の文は主語があったほうが読みやすいと思います

対応10　市民にと追記しました

指摘11　背景の　～と同時に　は削除でいいと思います

対応11　削除し、背景の文章を変更しました

指摘12 目的の 地域の魅力を市民と～の文は事業を通しての文を頭にしたほうがいいと思います

対応12 事業を通して地域の魅力を市民と体感し、に変更しました